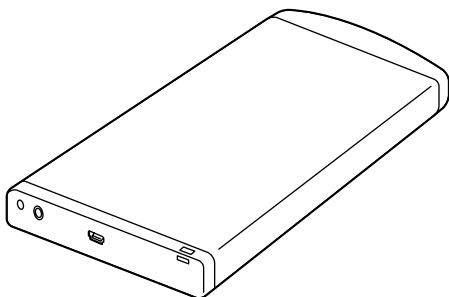


ポータブルHDD 取扱説明書

IPCS070A-40
IPCS070A-80



ご使用前に、「安心してお使いいただくために」をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
お客様に安全に作業していただくための注意事項です。

もくじ

安心してお使いいただくために	2
安全上のご注意	4
ご使用上のお願い	6
はじめに	10
1章 お使いいただく前に	13
1 本製品の特長	14
2 同梱品の確認	15
3 システムの必要条件	16
4 各部の名称と機能	17
5 接続する前に	18
2章 本製品の使いかた	19
1 パソコンとの接続／取りはずし	20
2 ハードディスクのフォーマット	23
3 付属のアプリケーションについて	24
3章 こんなときは	27
1 故障かな!?と思ったら	28
2 アプリケーションの問い合わせ先	30
3 ユーザサポート窓口のご案内	31
4 廃棄・譲渡について	32
5 仕様	34
6 同梱ソフトウェアの使用許諾について	35

安心してお使いいただくために

お買い求めいただいた製品（本製品）のご使用前に、必ず取扱説明書（本書）をお読みください。



本書には、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。

本書は、必要なときにすぐに参照できるように、お手元に置いてご使用ください。

お子様がお使いになるときは、保護者のかたが取扱説明書の中身をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

表示の意味




表 示	表示の意味
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（* 1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（* 2）を負うことが想定されるか、または物的損害（* 3）の発生が想定されること”を示します。

* 1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

* 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

* 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の意味

図記号	図記号の意味
 禁止	⊘ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	● は、指示する行為の強制（必ずやること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	△ は、注意を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震、雷、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等について、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ・ 本製品の保証条件は、同梱されている当社所定の保証書の規定をご覧ください。
- ・ 本製品および本製品に付属のソフトウェアの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

●本体、ケーブルの取り扱いについて

警告

もし、異常な音や異常な臭いがしたり、過熱、発煙したときは、すぐにパソコン本体の電源を切り、パソコン本体の電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・やけど・感電のおそれがあります。点検・修理は、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に依頼してください。



電源プラグを
コンセントから抜け

もし落としたり、強い衝撃を与えたときは、すぐにパソコン本体の電源を切り、パソコン本体の電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・感電・故障のおそれがあります。点検・修理は、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に依頼してください。



電源プラグを
コンセントから抜け

分解・改造・修理しないこと

火災・感電・故障・ケガのおそれがあります。点検・修理は、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に依頼してください。
本製品を分解した場合、保証やその他のサービスは受けられません。



分解禁止

雷が鳴っているときは、使用しないこと

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。



禁止

航空機内で使用するときには航空会社の指示に従うこと

指示に従わず使用すると、運航装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。



指示

ふとんをかけたたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないこと

内部の温度が上がります、火災・やけど・故障のおそれがあります。



禁止

ビニール袋などの包装材料は幼児の手の届かないところに保管すること

口に入れたり、頭からかぶるなどして窒息のおそれがあります。



指示

取りはずした小さな部品（カバー、キャップ、ネジなど）は、
幼児の手の届かないところに置くこと

誤って飲み込むと窒息のおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は、
直ちに医師に相談してください。



指示

東芝純正品以外のアプリケーションソフトを使用する場合は、
本製品で使用可能かどうかを、取り扱い元に確認すること

東芝純正品以外のアプリケーションソフトが原因で発生した損害（お客様へのケガ、財産への損害および本体の故障によるデータの消失など）
については、当社では責任を負いません。あらかじめご承知ください。



注意

注意

本体の上または近くに「花びん・コップ」などの液体の入った
容器や、「ステーブル・クリップ」などの金属物を置かないこと
異物（金属片・液体など）が本体の内部に入ると火災・感電・本体の故障・
作成データの消失などの原因となります。

異物が内部に入った場合は、すぐにパソコン本体の電源を切り、電源プ
ラグをコンセントから抜き、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してくだ
さい）」に点検を依頼してください。



禁止

ふる場、シャワーなどの水がかかったり、湿度の高い場所ある
いは屋外などの雨や霧が入り込む場所では使用しないこと
火災・感電・本体の故障・作成データの消失などの原因となります。



水場での禁止

ぐらついた台の上、かたむいたところなど不安定な場所に置か
ないこと

落ちたり、たおれたりしてケガをするおそれがあります。



禁止

本体に長時間素肌が触れないようにすること

本体に長い間触れていると、低温やけどになるおそれがあります。
肌の弱い方は、特にご注意ください。



禁止

アプリケーションソフトの動作中にケーブルを抜かないこと
データ消失のおそれがあります。



禁止

必ず、本製品付属のケーブルを使用すること

故障・誤動作・作成データの消失の原因となります。

本製品付属以外のケーブルを使用して発生した損害（お客様へのケガ、
財産への損害および本体の故障によるデータの消失など）については、
当社では責任を負いません。あらかじめご承知ください。



禁止

ご使用上のお願い

●本体の使用環境、保管場所および取り扱いについて

直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

極端に低温になるところに置かないでください。

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

ほこりの多いところに置かないでください。

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。内部にほこりが入ったときは、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に点検を依頼してください。

急激な温度変化を与えないでください。

水滴が付着（結露）し、故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

振動が強いところに置かないでください。

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因になります。

本体の盗難防止用ホールにアクセサリ類を取り付けた場合、引っ張ったり、振り回したりしないでください。

振動によるデータ消失のおそれがあります。

磁石、スピーカ、テレビ、磁気プレスレットなど磁気を発するものの近くで使用しないでください。

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

製品の上に物を乗せたり、物を落としたりしないでください。

破損・故障の原因となります。

通電中、本体の表面温度が高くなる場合がありますが故障ではありません。

持ち運ぶときは、パソコン本体の電源を切り、温度が下がったことを確認してください。温度の影響を受けやすいものの上に置くと、あとがつくことがあります。

東芝純正品以外の周辺機器やアプリケーションソフトを使用する場合は、本製品で使用可能かどうかを、取り扱い元に確認してください。

東芝純正品以外の周辺機器やアプリケーションソフトが原因で発生した損害（お客様へのケガ、財産への損害およびパソコン本体の故障によるデータの消失など）については、当社では責任を負いません。あらかじめご承知ください。

コンピュータウイルスによる被害を防ぐため、最新のコンピュータウイルスチェックプログラムを使用して定期的にチェックを行ってください。

お手入れするときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
変質・変形・変色の原因となります。

ケーブルの端子に触れないでください。
本製品やパソコン本体の故障の原因となることがあります。

●データ保護について

本製品をフォーマットする場合は保存されている内容を確認してください。
フォーマットを行うと、本製品に保存されていた情報はすべて消えます。

本製品に保存しているデータは、万一故障が起こったり、変化／消失した場合に備えて、定期的にバックアップをとって保存してください。
本製品に保存した内容の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご承知ください。

本製品の修理や点検のとき、お客様が記憶させたデータやインストールしたソフトウェアが消去される場合があります。あらかじめご了承ください。

●ハードディスクドライブの取り扱いについて

電源が入っている状態で、本体に衝撃、振動を与えないでください。アクセスしていない時でもハードディスクドライブのヘッドはデータエリアにあります。

本体の電源を切ると、ハードディスクドライブのヘッドが自動的に退避されます。

ただしハードディスクドライブが停止するまでには、約30秒かかります。電源を切って30秒以上経過してから本体を移動してください。衝撃によりデータを破壊するおそれがあります。

用途制限について

●本製品は人の生命に直接関わる装置等^(*1)を含むシステムに使用できるような開発・制作されたものではないので、それらの用途に使用しないこと。

*1：人の生命に直接関わる装置等とは、以下のようなものを言います。

- ・生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
- ・有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置
- ・消防法、建築基準法など各種法律を遵守して設置しなければならない装置

● 本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム(*2)に使用する場合は、システムの運用、維持、管理に関して、特別な配慮(*3)が必要となるので、当社営業窓口にご相談ください。

- * 2：人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、以下のようなものを言います。
(原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム)
(集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システム)
- * 3：特別な配慮とは、当社技術者と十分な協議を行い、安全なシステム（フル・プルーフ設計、フェール・セーフ設計、冗長設計する等）を構築することを言います。

データの保存、書き込みについて

- ・ 不適切な接続、および取り扱いにより生じたデータの損失ならびに直接的、間接的な損害につきましては、当社は一切の保証をいたしません。あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品に保存した内容の変化、消失については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご承知ください。
- ・ 本製品を使用中は、パソコンの省電力機能、スタンバイ／休止状態の機能を使用しないでください。
- ・ データの書き込み・読み込み中にケーブルを抜かないでください。またパソコンの電源を切らないでください。

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者及び著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

連続運転について

長時間の（24 時間を超えるような）連続運転をしないでください。
本製品を使わないときは、電源を必ず切ってください。

ハードウェアの保証とアフターサービスについて

●修理について

【無料修理（保証修理）】

取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに記載された正常なご使用をされている場合であって、お買い上げ日から保証期間中に故障したときに、保証書に記載の「無料修理規定」に従い、ハードウェアの無料修理をいたします（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）。

【有料修理】

「保証書」に記載の保証期間が終了している場合、または、保証書に記載の「無料修理規定」の範囲外の作業（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）については、有料修理をいたします。

修理依頼につきましては、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」へお問い合わせください。

●部品について

【部品の交換について】

保守部品（補修用性能部品）は、機能・性能が同等な新品部品あるいは新品と同等に品質保証された部品（再利用部品）を使用し、故障した部品と交換します。なお、有料修理でユニット修理を適用した場合および無料修理の交換元（取りはずした）部品の所有権は、株式会社東芝または株式会社東芝の認める各保守会社に帰属します。

【保守部品（補修用性能部品）の最低保有期間】

保守部品（補修用性能部品）とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。

本製品の保守部品の最低保有期間は、製品発表月から5年6ヶ月です。

はじめに

このたびは「ポータブルHDD」をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本書は、「ポータブルHDD」の取り扱い方法および注意事項について説明しています。ご使用にあたり、本書をよくお読みいただき、本製品の性能を十分にご活用くださいますようお願いいたします。また、本書は必要に応じてお使いいただけるように、取り出しやすい場所に保管してください。

表記法

本書では、用語と操作手順を説明、指定、および強調するときには、次の表記方法を使用しています。

●略語

略語が本書で最初に現れたときと、明確に説明する必要があるときには、定義の後ろに略語をカッコで囲んで表記します。例えば、「Read Only Memory (ROM)」のように表記します。

●入力するキー

本文中の入力操作の説明では、キーボードのキーを使用することがあります。このキーをキーボードに表記されている記号で表すときは、○で囲んでいます。例えば、(Enter)は Enter キーを示します。

記号の意味



お願い

データの消失や、故障や性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。



メモ

知っていると便利な内容を示します。

記載について

- ・ 本書に記載している画面やイラストは一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。
- ・ Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

用語について

本書では、次のように定義します。

Windows XP

Microsoft® Windows® XP Professional / Home Edition
operating system 日本語版を示します。

Windows 2000

Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system
日本語版を示します。

Trademarks

・ Microsoft® と Windows® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

お願い

- ・ 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- ・ 本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
- ・ 購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取り扱いにはご注意願います。

本書の内容について万一不可解な点や誤りなど、お気付きの点がございましたら、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までご一報ください。保証書は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

1 章

お使いいただく前に

1	本製品の特長	14
2	同梱品の確認	15
3	システムの必要条件	16
4	各部の名称と機能	17
5	接続する前に	18

1 本製品の特長

本製品は USB 2.0 High-Speed 対応ポータブルタイプ外付型ハードディスクユニットです。

- パソコンの USB ポートより直接電源の供給を受けます。AC アダプタを接続する必要がありませんのでスッキリと収納できます。
- USB 2.0 ポートにつなぐことによって、USB 2.0 (High-Speed) の高速転送 (480Mbps : 理論値) を実現することが可能です。また従来の USB 1.1 ポートにも接続ができるので様々なパソコンに接続して使用することができます。
- 幅 : 75.9mm × 高さ : 14.9mm × 奥行き : 132mm とコンパクトなアルミボディに大容量ハードディスクを搭載。持ち運びに最適です。
- インタフェースとして USB を採用していますので、ホットプラグ (パソコン本体の電源が ON になっている状態での取り付け/取りはずし) が可能です。必要になったときだけパソコンに接続し、バックアップや大容量データの交換などの用途に最適です。



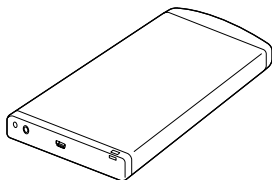
お読み

- ・ パソコン本体の仕様によっては USB の電源供給性能の問題から USB ケーブル接続だけでは動作しない場合があります。その場合は本製品付属の USB 補助電源ケーブルをご使用ください。
☞ 「2 章 1-2 USB 補助電源ケーブルの接続」
- ・ 本製品を USB ポートに接続する際は、必ず本製品付属のケーブルを使用してください。他のケーブルを使用すると、データの書き込みエラーなどの障害が発生することがあります。
- ・ 本製品を USB 2.0 で使用する場合、パソコン本体への接続は必ず USB 2.0 拡張ポートへ接続してください。標準搭載されている USB 1.1 ポートでの使用も可能ですが、その場合の最大転送速度は従来と同じ Full-Speed (12Mbps) となります。
(データ転送速度はパソコンの性能に依存し、低下する場合があります。また、転送するデータの内容により、転送速度は変化します。)

2 同梱品の確認

ご使用いただく前に、次のものがそろっているか確認してください。
万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

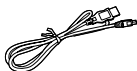
ポータブルHDD 本体



USB 補助電源ケーブル (本製品専用)



USB ケーブル (本製品専用)



ゴム足 4個



CD-ROM

- ・ユーティリティソフトウェア
 - ・「フォルダミラーリングツール」
 - ・「ディスクデータイレサ」
 - ・「初期化ツール」
- ・オンラインマニュアル

取扱説明書

お使いいただくにあたって

保証書

イラストは現物と一部異なる場合があります。
(付属品の内容は予告なく変更される場合があります。)

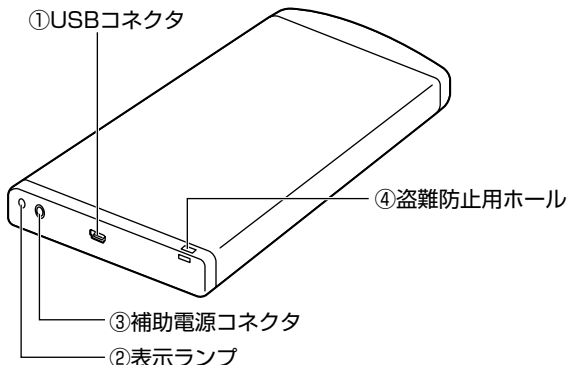
付属品を開封前に、必ず「エンドユーザライセンス契約書」(35～37ページ)をお読みください。

3 システムの必要条件

対応パソコン*1	DOS/Vパソコン
対応OS	Windows® XP (日本語版) Windows® 2000 (日本語版)

- * 1 Aタイプ USB 2.0 / USB 1.1 ポートを2個以上搭載した機種に限ります。
USB 2.0でお使いいただくには、パソコンがUSB 2.0に対応している必要があります。パソコンがUSB 2.0に対応していない場合、本製品はUSB 1.1 接続ドライブとして動作します。

4 各部の名称と機能



※上の図は本製品を背面側から見たものです。

① USB コネクタ

付属のUSBケーブルでパソコン本体のUSBポートに接続します。本製品は、ここから電源の供給を受けます。

🔗 「2章 1-1 USBケーブルの接続」

② 表示ランプ

本製品に電源が供給されると緑色に点灯し、アクセスが行われるとオレンジ色に点滅します。

③ 補助電源コネクタ

USBケーブルでの電源供給がうまくいかない場合、ここに本製品付属のUSB補助電源ケーブルを接続してください。

🔗 「2章 1-2 USB補助電源ケーブルの接続」

④ 盗難防止用ホール

盗難防止用にワイヤ等を付けておくことができます。



メモ

・本製品には電源スイッチがありません。接続すると自動的に電源が供給されます。

5 接続する前に

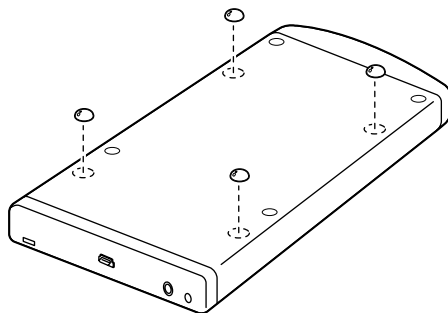
1 本製品の出荷時フォーマット形式について

本製品は出荷時にFAT32形式でフォーマットされています。デジタルビデオカメラ（DV）の動画ファイルなどのように巨大なファイルを異なる環境に移動したいときに便利です。

本製品を再フォーマットするときは、「2章2 ハードディスクのフォーマット」を参照してください。

2 ゴム足の取り付け

本製品を使用する前に、底面になる側にゴム足を取り付けてください。取り付け位置は次の図を参考にしてください。



2章

本製品の使いかた

-
- 1 パソコンとの接続／取りはずし 20
 - 2 ハードディスクのフォーマット 23
 - 3 付属のアプリケーションについて 24

1 パソコンとの接続／取りはずし

1 USB ケーブルの接続

本製品の接続は次の手順で行ってください。



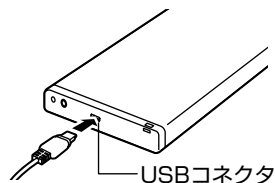
メモ

- ・接続先のパソコンに USB 2.0 拡張ポートがある場合はそちらに接続してください。
- ・USB 2.0 拡張ポートがない場合、USB 1.1 ポートへ接続してください。その場合の転送速度は Full-Speed (12Mbps) までとなります。(データ転送速度はパソコンの性能に依存し、低下する場合があります。)

1 パソコン本体の電源を入れる

このとき管理者権限をもつユーザ（例えば「コンピュータの管理者」や「Administrators」グループ等）としてログオンしてください。

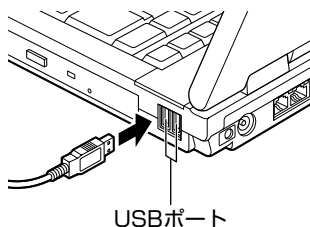
2 付属の USB ケーブルのプラグ（小さい方）を、本製品の USB コネクタに差し込む



3 もう一方の USB ケーブルのプラグ（大きい方）をパソコン本体の USB ポートに差し込む

本製品の電源が自動的に入り、表示ランプが点灯します。

表示ランプが点灯しない場合は、いったん、パソコン本体から USB ケーブルを取りはずし、付属の USB 補助電源ケーブルを本製品とパソコン本体に接続して、改めて USB ケーブルを接続してください。



☞ 「本節 2 USB 補助電源ケーブルの接続」

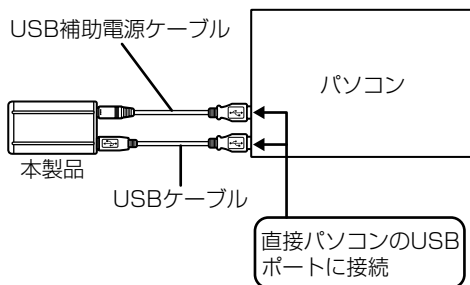


メモ

- ・ USB ポートの位置はパソコンによって異なります。ご使用のパソコンの USB ポートを確認して接続してください。
- ・ Windows XP / 2000 には本製品を USB インタフェースで使用するためのドライバが標準添付されています。そのため、本製品を接続すると自動的に電源が供給され、ドライバがインストールされます。結果を確認しますので「本節 3 動作の確認」へ進んでください。

2 USB 補助電源ケーブルの接続

USB 補助電源ケーブルを使用する場合は、次のように接続してください。接続の際は必ず USB ケーブルを接続する前に、USB 補助電源ケーブルを接続してください。



お願ひ



- ・ パソコンによっては、バッテリー駆動時に USB バスの電源供給を行わない機種があり、USB 補助電源ケーブルを使用できない場合があります。
- ・ 動作中のケーブルの抜き差しは絶対に行わないでください。不要なりセットや動作異常を招き、データが消失するおそれがあります。

3 動作の確認

接続が終了したら、本製品が正常に認識されているか、次の手順で確認します。

1 [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックする

本製品が正常に認識されていると、「マイコンピュータ」上にアイコンが追加されます。

- ・ Windows XP の場合 ()
- ・ Windows 2000 の場合 ()



メモ

・ ドライブアイコンが追加されていない場合には、「3章 1 故障かな!? と
思ったら」を参照してください。

4 USB ケーブルの取りはずし

本製品はホットプラグ（パソコンの電源が ON の状態での取り付け、取りはずし）が可能です。取りはずしは次の手順で行います。

1 本製品に保存されたアプリケーションやデータファイルが開いていないことを確認する

2 タスクトレイ上の次のアイコンをクリックする

- ・ Windows XP の場合 ()
- ・ Windows 2000 の場合 ()

3 表示される次の項目をクリックする

- ・ Windows XP の場合
「USB 大容量記憶装置デバイスドライブ (D:) を安全に取り外します」
- ・ Windows 2000 の場合
「USB 大容量記憶装置デバイスドライブ (D:) を停止します」



メモ

・ (D:) はご使用のパソコンのドライブ構成によって表示が異なります。

4 「安全に取り外すことができます」のメッセージが表示されたら、USB ケーブルを取りはずす

Windows 2000 の場合は、[OK] ボタンをクリックしてから取りはずしてください。

2 ハードディスクのフォーマット

本製品は出荷時に FAT32 形式でフォーマットされています。

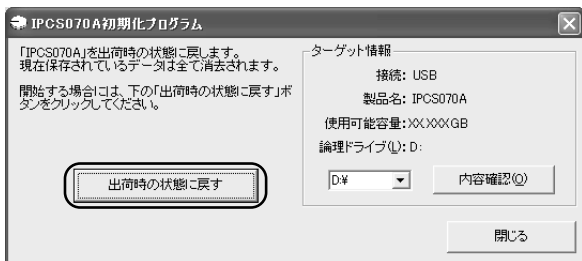
本製品を再フォーマットする場合は、本製品付属の CD-ROM に収録されている「初期化ツール」を使用してください。その他の方法でフォーマットした場合は、サポートの範囲外となります。

「初期化ツール」を使用すると、本製品を出荷時の状態に戻すことができます。ハードディスク上のデータはすべて削除されますので、実行する際は注意が必要です。

1 本製品とパソコン本体を付属の USB ケーブルで接続する

☞ 「本章 1-1 USB ケーブルの接続」

2 本製品付属の CD-ROM をパソコン本体の CD-ROM ドライブにセットし、セットアップランチャー画面が表示されたら、[初期化ツール] アイコンをダブルクリックする 次の画面が表示されます。



[内容確認] ボタンをクリックすると、ハードディスクに保存されている内容を確認することができます。

3 [出荷時の状態に戻す] ボタンをクリックする

初期化実行確認画面が表示されます。

4 [はい] ボタンをクリックする

しばらくして、「初期化が完了しました。」というメッセージが表示されたら終了です。

5 [閉じる] ボタンをクリックする

本製品を使用する場合は、1度パソコンから取りはずし、再び接続し直してください。

3 付属のアプリケーションについて

本製品付属のCD-ROMに収録されているソフトウェアについて説明します。ソフトウェアのインストールは本製品付属のCD-ROMをパソコン本体のCD-ROMドライブにセットして、セットアップランチャーの指示に従ってください。

セットアップランチャーが起動しない場合は、CD-ROM内のSTART.EXEをダブルクリックしてください。

使用方法の詳細は、各ソフトウェアのオンラインマニュアルを参照してください。

■フォルダミラーリングツール

大切なデータを保護するための簡易バックアップツールです。

【ご使用にあたって】

- ・インストールする前に本製品を接続してください。
- ・本ツールの初回起動時に設定を促すメッセージが表示されますのでバックアップ元フォルダとバックアップ先フォルダを設定してください。本ツールが常駐してバックアップ元フォルダの監視を開始します。バックアップ元フォルダのデータに変化があると自動でバックアップ先フォルダにバックアップを実行します。
- ・本製品を接続していないとエラーメッセージが表示されます。その場合は、常駐アイコンの右クリックメニューから「ミラーリングを有効にする」のチェックをはずしてください。
そしてお客様がバックアップを実行したいときに同メニューから「今すぐミラーリングを行う」を選択してください（通常はこの方法でご使用ください）。
- ・ミラーリングオプションの設定によっては、バックアップ先のデータが削除されてしまいます。設定を変更する場合には十分な注意が必要です。

■ディスクデータイレサ

ディスク内に保存されているデータを完全に消去するソフトウェアです。本製品を廃棄する際、情報の漏洩を防ぐために使用します。

フォーマット情報も含めて、ディスクの全領域にランダムなデータを上書きするため、ディスク内の情報を一般のデータ復元ツールで復旧できないように消去することが可能です。

【ご使用にあたって】

- ・本ツールを使用するときは、本製品をパソコンのUSB 2.0 ポートに接続してください。
- ・本ツールで消去したデータは復旧できません。また、フォーマット情報も含めて消去するため、再度フォーマットしない限りシステムからも認識できなくなります。
実行する際には十分な注意が必要です。
- ・本ツール使用后、再度本製品を使用する場合には「初期化ツール」で再フォーマットしてください。
- ・本ツールでデータを消去した場合でも、特殊な装置の使用によりデータを復元される可能性はゼロではありません。あらかじめご了承ください。

■初期化ツール

本製品を出荷時の状態に戻すためのソフトウェアです。

【ご使用にあたって】

- ・「初期化ツール」を使用して出荷時の状態に戻すと、ハードディスク上のデータはすべて削除されますので実行する際は注意が必要です。

3章

こんなときは

1	故障かな!?と思ったら	28
2	アプリケーションの問い合わせ先	30
3	ユーザサポート窓口のご案内	31
4	廃棄・譲渡について	32
	5 仕様	34
6	同梱ソフトウェアの使用許諾について	35

1 故障かな!?と思ったら

まず、次の項目を確認して、調べてみてください。

それでも直らないときは、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」にご相談ください。

Q 本製品を接続したが認識されない

A USB ケーブルが正しく接続されていますか？

正しく接続されているか確認してください。

A 本製品を USB ハブ経由で接続していませんか？

パソコンの USB ポートに本製品だけを直接接続して試してみてください。

Q 本製品の物理フォーマットができない

A 本製品は物理フォーマットをサポートしていません。

論理フォーマット（通常のフォーマット）のみでご使用ください。

フォーマットは本製品付属の CD-ROM に収録されている「初期化ツール」を使用してください。

☞ 「2 章 2 ハードディスクのフォーマット」

Q 1 ファイルの容量が 4GB 以上のファイルをコピーできない

A FAT32 形式でフォーマットした場合、1 ファイルの容量が 4GB 以上のファイルを扱うことはできません。

Q スタンバイ・休止状態から復帰できない

A パソコンのスタンバイ・休止状態の処理方法により、このような現象が発生する場合があります。

ご使用のパソコンのスタンバイ・休止状態を OFF にしてください。

Q 特定のソフトウェア（ディスク修復ツールなど）で本製品を使用できない

A 一部のユーティリティソフトウェアでは、USB のようなホットプラグ対応のインタフェースで接続したハードディスクを動作対象としていない場合があります。

ソフトウェアメーカーに問い合わせて、そのソフトウェアが USB 接続のハードディスクを動作対象としているかどうかを確認してください。

データの転送速度が遅い

A USB 1.1 のポートに接続されている可能性があります。

USB 1.1 のポートに接続されている場合、データの転送速度は Full-Speed (12Mbps) までとなります。High-Speed (480Mbps : 理論値) でデータ転送を行うには USB 2.0 ポートにつなぎかえてください。

2 アプリケーションの問い合わせ先

本製品付属のCD-ROMに収録されているアプリケーションの問い合わせ先は、次のとおりです。

フォルダミラーリングツール／ディスクデータレイサ／初期化ツール

ロジテック株式会社 テクニカルサポート

TEL : 03-5326-3667 (東京)
FAX : 0265-74-1456 (長野)
受付時間 : 月～金 9:30～12:00、13:00～17:00
(祝祭日を除く)
ホームページ : <http://www.logitec.co.jp/>

3 ユーザサポート窓口のご案内

- 異常や故障が発生したら、次の①～③の内容をご確認のうえ、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までご連絡ください。

- ①使用している機器の名称
- ②ご購入年月日、ご購入先
- ③現在の状態（できるだけ詳細に）

- 保証期間中の修理については、保証書の記載内容により、無料修理いたします。
- 保証期間経過後の修理については、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。（修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります）

- 海外での修理サービスについて

本製品の仕様は日本国内向けとなっておりますので、海外では修理をお受けすることはできません。

- 郵送で修理依頼される場合のお願い

- ・ 郵送される場合の郵送料金、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担となります。
- ・ 保証期間中の場合は、保証書を商品に添付してください。
- ・ 保証期間経過後の修理については、お見積りが必要な有無、または修理費限度額および連絡先を明示のうえ、商品に添付してください。

1. 修理依頼品は緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）に入れるか、または郵送用の袋（メールバッグ→文具店などでお買い求めいただけます）などに入れて、お送りください。
2. 郵送は簡易書留をご利用ください。

送付先

東芝 PC IOS センター

〒261-8580 千葉県千葉市美浜区真砂5-20-7 TOPSビル4F

TEL 043-278-5970

FAX 043-278-9035

4 廃棄・譲渡について

本製品、および付属品の廃棄については、地方自治体の条例、または規則に従ってください。

【本製品の廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意】

本製品の中のハードディスクという記憶装置には、お客様の重要なデータが記録されています。

したがって、本製品を譲渡あるいは廃棄するときには、これらの重要なデータ内容を消去するということが必要となります。

ところが、このハードディスク上に書き込まれたデータを消去するというのは、それほど簡単ではありません。

「データを消去する」という場合、一般に

- ◆ データを「ごみ箱」に捨てる
- ◆ 「削除」操作を行う
- ◆ 「ごみ箱を空にする」コマンドを使って消す
- ◆ ソフトで初期化（フォーマット）する

などの作業をしますが、これらの作業では、ハードディスク上に記録されたデータのファイル管理情報が変更されるだけで、実際はデータは見えなくなっているだけの状態です。

つまり、一見消去されたように見えますが、WindowsなどのOSのもとで、それらのデータを呼び出す処理ができなくなっただけで、実際のデータはまだ残っているのです。

したがって、特殊なデータ回復のためのソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読みとることが可能な場合があります。このため、悪意のある人により、ハードディスク内の重要なデータが読みとられ、予期しない用途に利用されるおそれがあります。

お客様が、廃棄・譲渡などを行う際に、ハードディスク内の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。消去するためには、専用ソフトウェアあるいはサービス（共に有償）を利用するか、ハードディスク上のデータを金槌や強磁気により物理的・磁氣的に破壊して、読めなくすることをお勧めします。

なお、ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する可能性があるため、十分な確認を行う必要があります。

データ消去については、次のホームページも参照してください。

URL <http://dynabook.com/pc/eco/haiki.htm>



メモ

・本製品付属のCD-ROM内にあるソフトウェア「ディスクデータイレイサ」を使用することでハードディスク上のデータをすべて消去することができます。

ただし、本ソフトウェアを使用してデータを消去した場合でも、特殊な装置の使用によりデータを復元される可能性はゼロではありません。あらかじめご了承ください。

5 仕様

型番	IPCS070A-40	IPCS070A-80	
インタフェース	USB 2.0 (High-Speed)		
記憶容量	40GB* ¹	80GB* ¹	
平均アクセスタイム	12ms		
キャッシュメモリ	8MB		
ディスク回転数	4200rpm		
最大データ転送速度 (理論値)	USB 2.0 (High-Speed) : 480Mbps		
	USB 1.1 (Full-Speed) : 12Mbps		
USBコネクタ形状	USB mini-Bコネクタ		
環境条件* ²	動作時	温度	5℃～35℃
		相対湿度	20%～80%
	保管時	温度	-20℃～50℃
		相対湿度	20%～80%
入力電圧	DC+5V		
消費電力	2.5W		
外形寸法 (本体のみ)	75.9(W)×14.9(H)×132(D)mm		
質量	約185g		

* 1 ハードディスクの容量は1GBを10億バイトで算出しています。
ハードディスクは全領域がFAT32で設定されています(1パーティションで設定)。

* 2 ただし、結露なきこと

6 同梱ソフトウェアの使用許諾について

この度は弊社「ポータブルHDD」（以下本製品とします）をお買い上げいただきありがとうございます。本製品には下記のソフトウェア製品（以下許諾ソフトウェア*とします）が同梱されておりますが、許諾ソフトウェアをご使用いただく前に下記エンドユーザライセンス契約書をあらかじめお読みください。お客様による許諾ソフトウェアの使用開始をもって、下記エンドユーザライセンス契約書にご同意いただいたものとします。

* 許諾ソフトウェアとはユーティリティディスクに収録されているソフトウェア一式のことです。

エンドユーザライセンス契約書

本契約は、お客様（以下使用者とします）と弊社（以下東芝とします）との間での許諾ソフトウェアの使用権の許諾に関して合意するものです。東芝、ロジテック株式会社あるいはその許諾者が著作権を有する許諾ソフトウェアに関し、お客様へのライセンスに必要な権利の許諾を受けております。

第1条（総則）

東芝は、許諾ソフトウェアの日本国内における非独占的かつ譲渡不能な使用権を使用者に許諾します。

第2条（使用権）

1. 本契約によって生ずる許諾ソフトウェアの使用権とは、許諾ソフトウェアがインストールされるパーソナルコンピュータにおいてのみ、使用者がソフトウェアを使用する権利を言います。
2. 使用者は、許諾ソフトウェアおよび関連書類の一部もしくは全部を複製、複写もしくは修正、追加等の改変をすることができません。

第3条（譲渡および等の禁止）

1. 使用者は、東芝の事前の文書による承諾なくして前条に規定する使用権を第三者に譲渡あるいはリースし、もしくはその他の方法で使用させてはならないものとします。
2. 使用者は許諾ソフトウェアおよび関連書類等を日本国外に輸出、移送してはならないものとします。
3. 使用者は許諾ソフトウェアに関し逆アセンブル、逆コンパイル等のソースコード解析作業をってはならないものとします。

第4条（許諾ソフトウェアの権利）

許諾ソフトウェアおよびその関連書類に関する著作権等一切の責任は、東芝または東芝が許諾ソフトウェアの使用、再許諾を許諾された原権利者（以下原権利者とし）にあるものとし、使用者は許諾ソフトウェアおよびその関連書類に関して本契約に基づき許諾された使用権以外の権利を有しないものとし。

第5条（東芝の免責）

東芝は、使用者が本契約に基づき許諾された使用権を行使することにより生じた使用者もしくは第三者の損害に関していかなる責任も負わないものとし。

第6条（第三者に対する責任）

使用者が許諾ソフトウェアを使用することにより、第三者との間で著作権、特許権その他の知的財産の損害を理由として紛争を生じたときは、使用者自身が自らの費用で解決するものとし、東芝および原権利者に一切の迷惑をかけないものとし。

第7条（秘密保持）

使用者は、本契約により提供される許諾ソフトウェア、その関連書類等の情報および本契約の内容のうち公然と知られていないものについて秘密を保持するものとし、東芝の承諾を得ることなく第三者に開示または漏洩しないものとし。

第8条（契約の解除）

東芝は、使用者において次の各号のひとつに該当する事由があるときは、直ちに本契約を解除し、またそれによって蒙った損害の賠償を使用者に対し請求することができるものとし。

- (1) 本契約に定める条項に違反したとき
- (2) 差押、仮差押、仮処分その他強制執行の申立てを受けたとき

第9条（許諾ソフトウェアの廃棄）

前条の規定により本契約が終了した場合、使用者は契約の終了した日から2週間以内に許諾ソフトウェア、関連書類およびその複製物を廃棄するものとし、その旨を証明する文書を東芝に差し入れるものとし。

第10条（準拠法）

日本国内法に準拠するものとし、東京地方裁判所を第1審とします。

第11条（その他）

本契約に定めなき事項もしくは本契約の解釈に疑義を生じた場合は、東芝、使用者は誠意をもって協議し、解決するものとし。



古紙配合率70%再生紙を使用しています

日本国内用です

本製品を使用できるのは日本国内のみです。

This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

この製品のご使用上のお問い合わせ窓口

◆受付時間◆

9:00～12:00 13:00～17:00

土曜、日曜、祝祭日、指定休日を除く

東芝 PC IOS センター

TEL 043-278-5970

FAX 043-278-9035

ポータブルHDD (IPCS070A) 取扱説明書

2004年2月

A2版発行

発行 株式会社 **東芝** PC & ネットワーク社
PC事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1丁目1番1号

<http://www3.toshiba.co.jp/peripheral/>